

日本救急救命士協会ストレス・トラウマ予防対策室

ストレス・トラウマ予防対策室

室長 ジョー・ブライト (NPO 法人予防医学療法研究会代表)

臨床心理士 ナナ・ブライト (同研究会理事)

日本救急救命士協会では、予防医学療法研究会と連携を図り、地域や組織の環境改善、ハラスメントの防止対策、自然災害時や事件・事故のあった地域のメンタルケア等のさまざまな心の問題の解決過程を共にする「ストレス・トラウマ予防対策室」を設置しています。

「ストレス・トラウマ予防対策室」は、心理学研究者及び臨床心理士の指導のもとで、地域・団体・組織のニーズに応え、メンタルケアプログラムの提供やアドバイスを行います。国内各地にセラピストを派遣し、ストレス・トラウマ予防、ストレス・トラウマのレジリエンス向上についての講演や講習を行うことも可能です。

予防医学療法研究会が提供する、リセット®「自律運動による心と体の自己回帰法」は、1万人を超える人々とのストレス・トラウマケアの経験と永年の臨床研究から開発されたメンタルケアのためのプログラムです。米国テキサス州ヒューストンの Lone Star College の Paramedic School で採用され、米国の EMT を取り巻くハイストレスな状況の改善に極めて有効であることから、全米各地に急速な広がりを見せています。

※当対策室は、地域・団体・組織を対象としてご相談を承ります。医療機関ではありませんので、個人の治療、心理相談は行っておりません。

相談の流れ申し込み

相談をご希望の方は、協会 HP のメール問い合わせを通じてあらかじめお申し込みください。